

# 1 事業名 第33回さんべ祭

## 2 趣旨

三瓶山周辺地域の活性化を図るため、三瓶山北の原地区5施設[国立三瓶青少年交流の家、島根県立三瓶自然館サヒメル、三瓶こもれびの広場木工館、大田市山村留学センター、こもれび館 (SANBE BURGER)]が軸となり、地域の人々と密接な連携のもと事業を展開する。また、事業を通してテーマ「自然と人 ふれあい広場 さんべへ!!」の具現化を図る。



## 3 主催・共催・後援

主催 第33回さんべ祭実行委員会(事務局：国立三瓶青少年交流の家内)

共催 国立三瓶青少年交流の家、島根県立三瓶自然館サヒメル、三瓶こもれびの広場木工館、大田市山村留学センター、こもれび館 (SANBE BURGER)

後援 大田市、出雲市、雲南市、江津市、飯南町、川本町、美郷町、大田市教育委員会、出雲市教育委員会、雲南市教育委員会、江津市教育委員会、飯南町教育委員会、川本町教育委員会、美郷町教育委員会、朝日新聞松江総局、山陰中央新報社、中国新聞社、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、NHK松江放送局、山陰中央テレビジョン、BSS 山陰放送、日本海テレビ、エフエム山陰、島根日日新聞社、石見銀山テレビ

## 4 期日

平成23年10月22日(土)～10月23日(日)[第4土・日曜日実施]

## 5 参加者

宿泊者 84名 日帰り利用者 4,419名(64名/21日、1,892名/22日、2,463名/23日)

## 6 実務担当者会

国立三瓶青少年交流の家、島根県立三瓶自然館サヒメル、三瓶こもれびの広場木工館のそれぞれの担当者で、企画と運営について確認した。

コンセプト	<p>「体験活動を中心とした施設の企画や5施設の合同企画を考えると共に、国立公園内で実施する企画として、環境に配慮した取組とする。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者をよび、5施設共通のねらい(三瓶を舞台にした体験活動の提供、三瓶の自然発見)である体験活動を提供し、三瓶の良さを実感してもらうことでリピーターの発掘・確保に繋げる。</li> <li>・地域と連携したり、新しい人・モノを開拓したりしながら「食・体験・ステージ」を充実させることで、地域と施設の活性化、ネットワーク化に繋げる。</li> <li>・国立公園内の施設として、来場者に環境保全について意識してもらうために、ごみの持ち帰りをお願いしたり、ポスター・チラシに、マイはし・マイカップ・マイバッグの持参を呼びかけたり、環境に配慮した取り組みを行う。</li> </ul>
テーマ	【自然と人 ふれあい広場 さんべへ!!】

## 7 事業の内容

### 主な内容

国立三瓶青少年交流の家 会場	ステージ企画 (9 団体)	いそたけ保育園鼓笛隊、出雲養護学校大田分教室太鼓、北三瓶っ子太鼓クラブ(山村留学センター)、こぼと保育園演技、島根県立大田高校吹奏楽部演奏、大田市立大田小学校ファンファーレバンド、リトル・TOYBOX、ラウンドダンス・チェリー、SKY with ベラ・ボーチェ
	さんべ夢ステージ (大学生ボランティアによる企画) (4 企画)	○手作りのハガキ屋さん：紙すきでハガキを作り、感謝の気持ちを伝える ○さんべフレンドパーク：課題をクリアしてオリジナルカードを get！ ○ステージ：「ボクとみんなとつながる心」劇を通して絆の大切さを訴える ○飛行機王に君はなる：オリジナルの飛行機を誰よりも飛ばそう！
	物産・工芸品展	さんべ大鍋無料提供、しまねの物産・工芸品販売、フリーマーケット
	体験活動てんこもり (24 企画)	交流の家プログラム体験ブース、グルグルアート、ガラスアート、大田森林事務所ブース
	子ども体験遊びリンピック	カプラ積み大会（親子）、割り箸落とし、風船ラリー、紙コップ積み、あきかんころがしなど
	作品等展示 (32 団体)	木工館展示・販売、志学折り紙友の会「折り紙展」、大田圏域健康長寿しまね推進会議展示、大田市特別教育支援部会「なかよし学級作品展」、こぼと保育園「園児作品展」、近畿中国四国農業研究センター「事業紹介」、小さな自然館「石の展示・販売」、交流の家紹介展など
	お楽しみ企画	スタンプラリー、映画上映
	環境配慮	マイカップ・マイはし・マイバッグ持参広報、ゴミの持ち帰り運動
共催施設会場	サヒメル会場	しまねエコフェスタ、サヒメル無料開放、ススキの迷路、環境情報&食、さんべ大鍋、大山トム・ソーヤ牧場移動動物園、アクアス移動水族館など
	木工館会場	工作体験コーナー、クライミングボードで展望デッキへ登ろう！など
	山村留学センター	三瓶こだま学園がよくわかる、竹を使ってバームクーヘンを作ろう！など
	さんべバーガー	くじ引きですてきな商品が当たる、手作りおかし、手作り小物など



「子ども体験遊びリンピック」で行った「あきかんころがし」



教育事業「さんべ夢ステージ」参加による劇「ボクとみんなとつながる心」を通して絆の大切さを訴えた



地域の小・中学生による太鼓演奏は大勢の観客に大盛況

(担当 重田 幸輝)